



# THE CATALOGUE

[製品ラインナップ]

## Lambda Systems

### THE CATALOGUE

 株式会社 ラムダシステムズ  
<http://www.lambda.co.jp/>

▼本社  
〒154-0024  
東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-26 コア第2ビル  
TEL 03-5787-3366 FAX 03-5787-3578

▼札幌支社  
〒060-0001  
札幌市中央区北一条西 4-2-12 北一条アネックスビル 601  
TEL 011-231-7715 FAX 011-231-7716

▼仙台営業所  
〒980-0811  
仙台市青葉区一番町 2-1-2 NMF仙台青葉通りビル 7F

▼名古屋支社  
〒460-0003  
名古屋市中区錦 1-16-7NORE 伏見 8F  
TEL 052-229-1300 FAX 052-229-1302

▼大阪支社  
〒556-0011  
大阪市浪速区難波中 3-9-1 難波ビル 5F  
TEL 06-6649-6817 FAX 06-6649-0928

▼福岡支社  
〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前 3-25-24 八百治ビル 7F  
TEL 092-436-6700 FAX 092-436-6701

*be right with you*

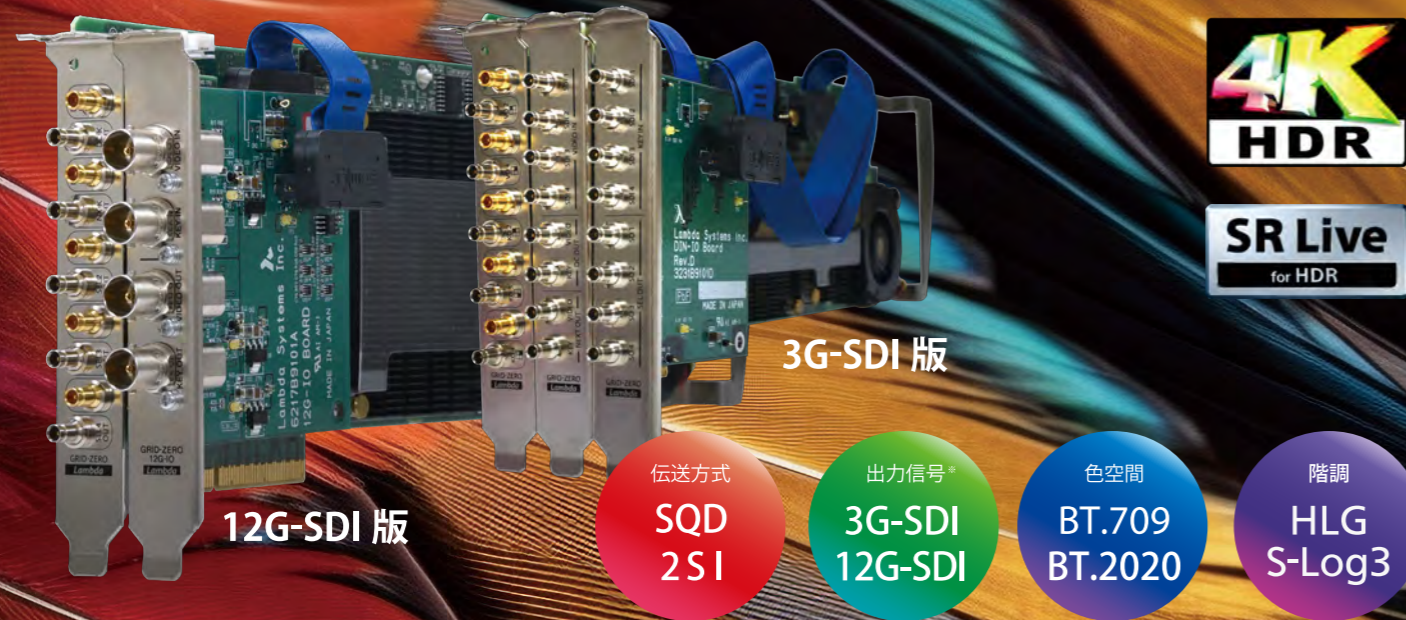


4K HDR 対応テロップシステム/フレームバッファ

# GRID-ZERO

—グリッド・ゼロ—

ラムダシステムズの高精細映像への挑戦は続いています

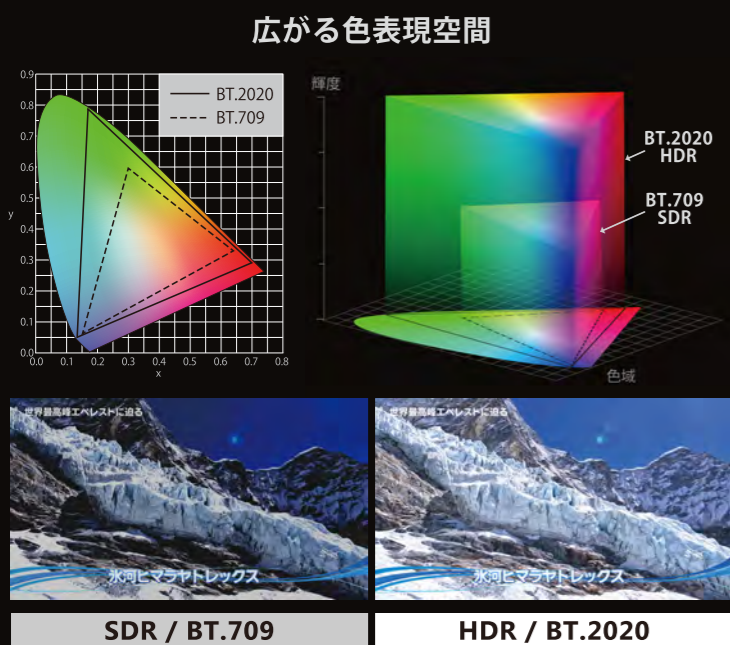


ダイナミックレンジ変換・色域変換

従来の 500 分の 1 の速度を実現 (当社比)

## さらに早く

### 高精細画像の送出にはGRID-ZERO



## さらに彩あざやか

ソフトクリップ色域変換

色の飽和を抑えることでよりリアルを表現  
変換後も視覚的な違和感を感じません



## さらにリアル

# Index

—ラムダシステムズの商品—

基幹テロップシステムパッケージ「Neo・n」とフレームバッファ「GRID」を中心とした製品開発を行っています。  
様々なテロップシステムを共通のエンジンで構成することにより、テロップの統合と連携を進めてきました。  
マルチデバイスに対応、場所を選ばない次世代テロップシステムの開発などテロップの可能性を追求し続けます。

当社の基幹テロップシステムパッケージ「Neo・n」 内包している専用アプリケーションや便利な機能をご紹介します	Neo・n ----- 3
二段ロールの対応や文字装飾機能を強化した L 字テロップシステム 必要な情報を、より分かりやすく表示できます	e-Telop5 ----- 7
テロップの発注から作成、校閲、送らまでの作業環境を規模を問わず 一括でご提供するシステム	電子発注・校閲 ----- 8
Grass Valley EDIUS で Neo・n で作成したテロップを使用できる ノンリニア編集ソフト向け Neo・n プラグイン	EDIUS プラグイン ----- 9
Avid Media Composer® でも気軽にテロップを使用できる ノンリニア編集ソフト向け Neo・n プラグイン	Media Composer® プラグイン ----- 10
ノンリニア編集ソフト向けに Neo・n で作成したテロップを エクスポートするプラグインが Adobe® Premiere Pro® に対応	Premiere Pro® プラグイン ----- 10
得点表示や選手名など、スポーツに特化したテロップを作成するシステム 競技特有の詳細なデータを扱えます	スポーツ・コーダ ----- 11
9 つの競技を 1 つのパッケージにした手軽なスポーツ用テロップシステム 簡単操作で、スポーツ特有の画面を送出できます	簡易スポーツ 2 ----- 12
試合スコアからお知らせ表示まで 大型映像装置向けシステムのスタンダード	競技場大型映像装置向け スポーツ得点システム ----- 13
首長選などの小・規模選挙に対応したアプリケーション 簡単な操作で選挙速報を行えます	簡易選挙 ----- 15
ソフトウェア環境をプライベートクラウドやパブリッククラウド上に 構築し共有化することで、タブレット端末からの入力が可能に	仮想化ソリューション ----- 16
使用したいときに使用したい分だけ利用できるサービス「L-UNA」 クラウドサービスのベンダーを問わずに環境を構築できます	L-UNA ----- 17
多数の導入実績をほこる最上位フレームバッファ 各 GRID の機能比較と「GRID-VEGA」の特徴をご紹介します	GRID-VEGA ----- 19
今までで一番コンパクトなフレームバッファ「GRID-σ・GRID-μ」と IP で 送出制御用のエンベデッド PC を 1U ハーフに搭載した「GRIDBOX」	GRID-σ / GRID-μ / GRIDBOX ----- 21
高精細映像に美しいテロップをご提供できるよう「HDR」に 対応した 4K 用テロップシステム	GRID-ZERO ----- 23
従来の GRID の機能はそのまま HD-SDI 信号と IP 伝送の相互変換をする IP オプションボード	ALTA ----- 25
新たに開発した汎用型のプラットフォーム基板によるリアルタイム キャプチャボードとビデオミキサーボードをご紹介します	Capros 4000 / BLEND PRO ----- 27

## Neo・n の連携について

当社のテロップシステムは共通の基幹ソフトウェア PRISM をベースにすることで、ひな形の作成をシーンエディタで共通化し、素材交換も容易に行えます。Neo・n を中心に各種専用システムを組み合わせることで可能性が広がります。

### テロップの統合を進める - Neo・n -

- ✓ 各種専用システムのひな型シーンは Neo・n と共通のシーンエディタで作成/調整可能
- ✓ スポーツ・コーダ等の各種専用システムから Neo・n に素材登録
- ✓ Neo・n 素材をスポーツ・コーダから送出
- ✓ CSV データからシーンエディタ上で表形式素材を作成
- ✓ PrismPlayer で生成したシーンを Neo・n 登録 (プログラム作成が必要)
- ✓ 任意の Neo・n 素材をノンリニア編集ソフトにエクスポート



### テロップ SDK - PrismPlayer -

PrismPlayer は VisualBasic, C#, Excel VBA などから PRISM をお使いいただけるようパッケージしたもので、大量の表データやリアルタイムで受信するオンラインデータなどを簡単にテロップ化できます。テロップのひな型作成はデータとの対応付けも含めてシーンエディタで行えるため、プログラムはデータのハンドリングと送出/素材生成に専念できます。シーンエディタではデータの様々なパターンをシミュレートし、レイアウトに反映できます。

年に一度のイベントで大量のデータを短時間でテロップ化といった Neo・n の補完用途にも汎用的に対応可能です。プログラミング技術をお持ちであれば、特定競技、イベントに対応した専用送出システムの開発も可能です。サードパーティによる開発実績も多数あります。



## テロップ作成から管理・送出までトータルサポート

Neo・n は、リアル情報統合型汎用テロップシステムパッケージです。

当社フレームバッファ GRID をベースにした機器と各種ソフトウェアによって、テロップ作成から管理・送出まで、確実な運用をサポートしています。

作画から送出まで全てを 1 台の PC でまかなうスタンドアロン運用から、複数サーバに数十台の端末を持つ大規模システムまで、さまざまなシステム構築による運用が可能です。



### テロップ素材の管理 『素材ブラウザ』

テロップ素材の新規作成や修正、順序の並べ替えなどの作業を行う際の起点となるアプリケーションです。Windows エクスプローラに類似したなじみやすい操作感で、テロップ素材を「部屋→番組→項目→素材」の階層で管理します。また、送出機能を使用することで、作成したテロップを迅速に OA 送出することができます。



### テロップ素材の作成・編集 『シーンエディタ』

少ない手順で簡単に美しいテロップが作成できるのはもちろん、データを参照して自動的にテロップを生成する詳細な設定まで可能です。スポーツ・コーダなど他の専用アプリケーションにて取り扱うテロップ素材もシーンエディタで作成されているので、同じように編集することができます。

### テロップ素材の OA 送出 『リムパネル』

わかりやすい操作画面で OA 送出が可能です。送出に関する詳細な設定や、テロップ素材のコピー・並べ替え・削除なども行えます。タッチパネルやリモコンを使用した送出も可能です\*。

\*オプション



高性能を、より身近に

Neo・nの基幹となる、テロップ素材の作成・編集ツール「シーンエディタ」。シーンエディタは、美術スタッフの作業効率を図るための機能がたくさん詰まっています。

ワンタッチで効果的な表現を設定



スタイルシート 2D/3D

ブラシ（塗り）と複雑な修飾の組み合わせによって作られた効果的なデザインを簡単に選択・適用します。



モーションギャラリー 3D

3D モーションのテンプレートがあり、ダブルクリックするだけで文字列やイメージに対し 3D モーションを適用できます。



パーツキャビネット

イメージファイルやシーンエディタで作成した素材を部品として登録しておき、ドラッグ&ドロップで入力画面にいつでも貼り付けることができます。



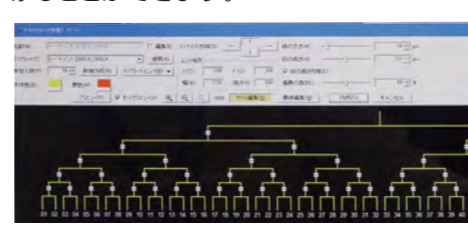
ユニットの 3D 回転

文字や図形のユニットに任意の軸（X/Y/Z）を中心とした回転を設定します。プレビュー画面上でマウスによる直観的操作で3次元的に回転できます。



ビデオユニット

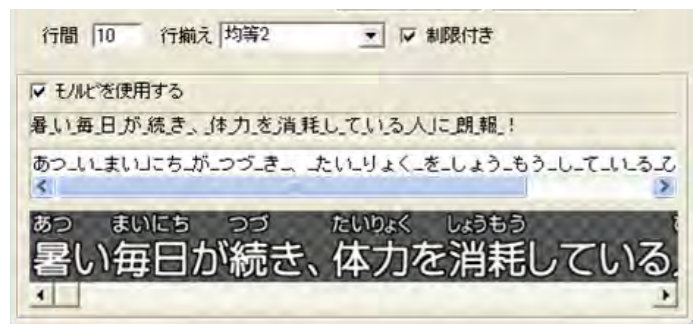
ビデオユニットは、「GRID-VEGA」の第2外部映像入力をテロップと合成するユニットです。CG 編集の段階で、入力映像のエリア、縮小 / 拡大などの設定を行います。



トーナメントプラグイン (特許第 6778971 号)

直感的な操作でトーナメント表が簡単に作成できます。勝ち上がり線も同時に作成可能で、制作時間を大幅に短縮します。

テロップ作成のスピードと効率を向上



モノルビ機能

従来のシーンエディタでルビを振る場合、単語ごとに選択し、ルビ文字を入力していました。本機能は広範囲な文章に対しても正確なルビ文字を一括で適用できます。対象文字だけを選択する必要はありません。広い範囲で文字を選択して一気にモノルビの設定が可能です。



テキストファイル読み込みによる素材自動生成

素材管理ツール「素材ブラウザ」上で、テンプレートとなる素材にテキストファイルを読み込んで、素材を自動生成します。元素材に設定している縦書き / 横書き、書体、文字サイズをはじめとする各種書式、色 / エフェクト、および動きは、生成される素材にも同じく適用されます。同じ形式で大量の素材を作成する場合に大変便利です。

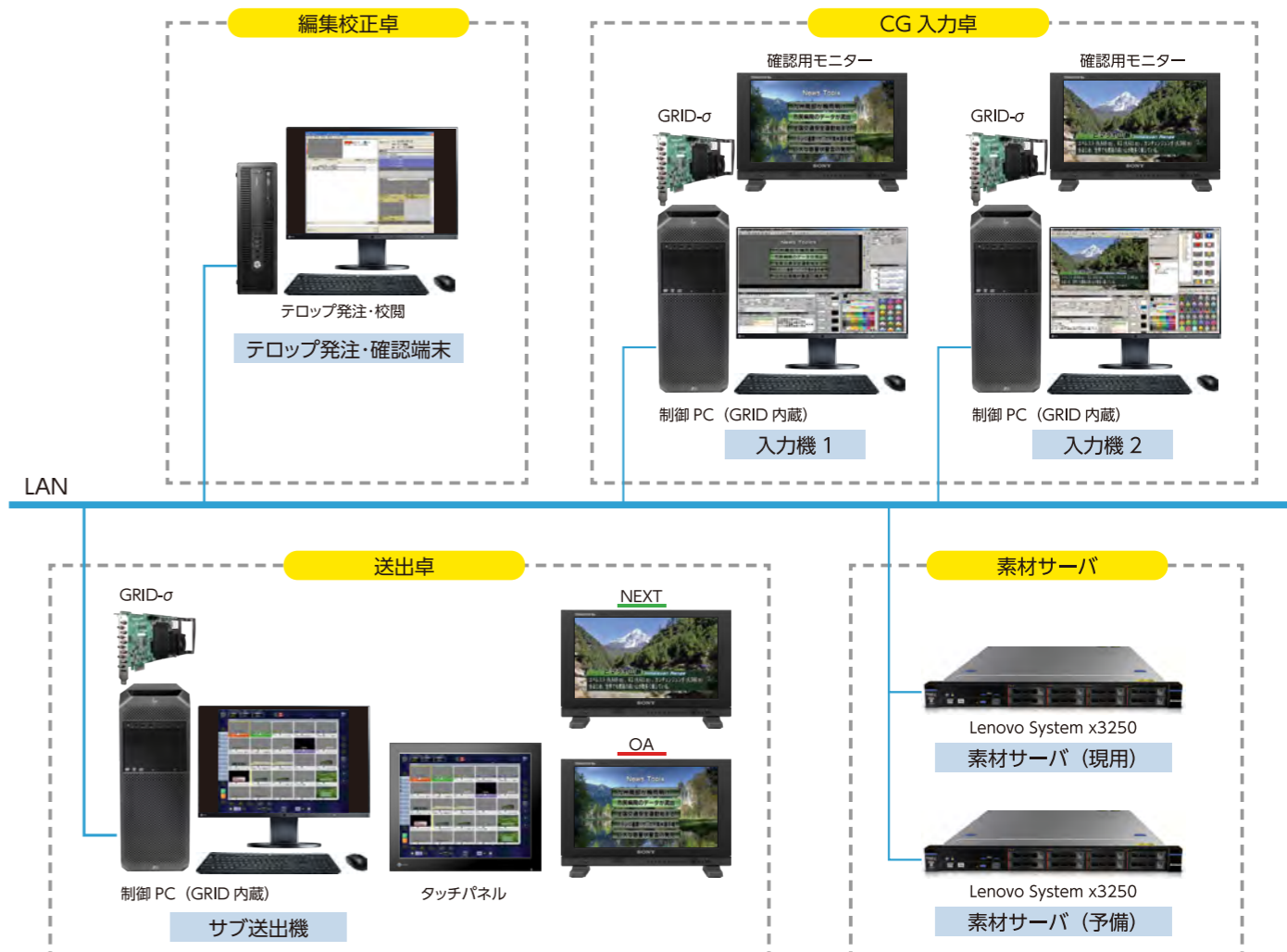
Neo・n のシステム構成

Neo・nは、リアル情報統合型テロップシステムです。GRID をベースにした機器と各種のソフトウェアによって、テロップ作成から管理・送らまで、確実な運用をサポートします。小規模なスタンドアロン運用から大規模なネットワークシステムまで、さまざまなシステム構築による運用が可能です。

スタンドアロン構成例



ネットワーク構成例



汎用情報系テロップシステム

# e-Telop5

## 緊急時に大切な情報を わかりやすく視聴者へ届ける

必要な情報を簡単に、効果的に送出できるテロップ制作システム e-Telopシリーズは、緊急を要する様々な場面で運用されています。  
災害情報などの大切な情報を正確に皆様にお伝えするため、より詳細なデータを扱えるように進化しました。  
汎用性が高く、地域情報の配信などにもご利用いただけるシステムとなっています。



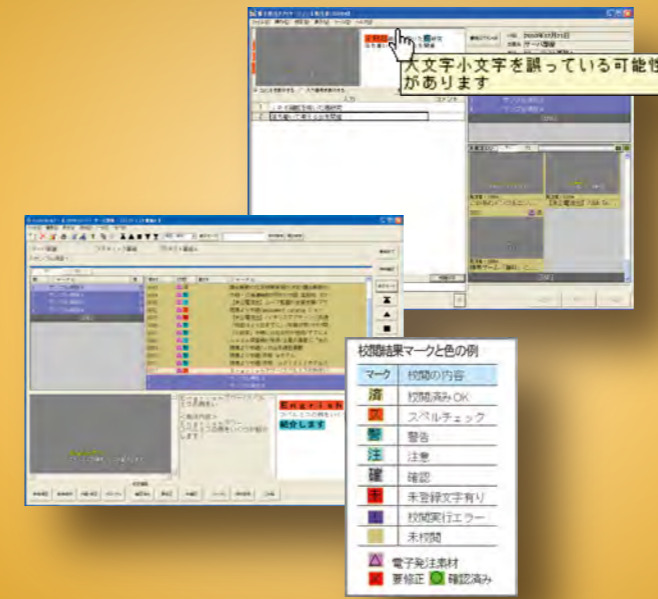
報道支援システム

# 電子発注・校閲

## 正確な情報伝達を支援

テロップの発注から制作、校閲、送出順編集まで一連で行えるシステムです。  
Webベースの電子発注アプリケーションもご用意しており、多彩な運用をサポートします。本システムでは、適切なタイミングでテロップ文字列の校閲を行います。  
日本語入力システム「ATOK」のオプション文章校正支援ツール「Just Right!」と連携して、正確かつ実用的で修正しやすい校閲環境を提供します。

■「ATOK」「Just Right!」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。



## 操作性の良さと多機能の両立

e-Telop5は、シリーズが持つ使いやすさはそのままに、文字修飾機能を強化しました。  
特定キーワードをイメージで置き換えたり、アンダーラインを引いたりといった強調が可能になりました。また、緊急時運用などにおいて、より安定した送出操作が行えるよう、リスト機能を充実しました。



## 校正支援辞書の使用で誤字を防ぐ

間違ってしまうがちな送り仮名、登録商標名、合併前の市町村名、英字略語なども校正支援辞書を使用することで、表記ルールの統一を容易に進めることができます。  
校正辞書採用実績：朝日新聞社校正辞書、共同通信社 記者ハンドブック校正辞書

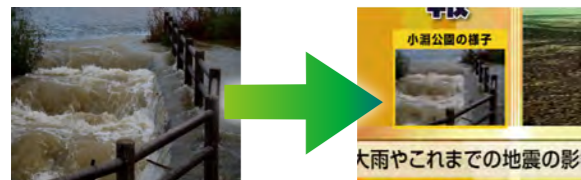
## 外部データとの連携

e-Telop5は、外部からデータを流し込むための汎用インターフェースを公開しています。  
局独自に開発したCMSから直接原稿データを流し込む、サードパーティーに依頼したソフトウェアからSNS上のデータを流し込むなど、幅広い活用を支援します。

## 情報伝達のための多彩な機能

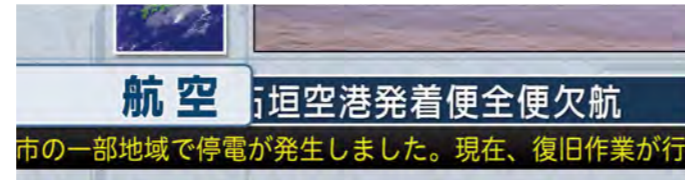
### ビデオユニット対応

ビデオユニット\*をL字画面上に配置すれば、外部からの映像をリアルタイムに送出することが可能です。 \*GRID-VEGAの機能



### 複数行同時ロールに対応

情報をグループ分けして、表示領域を増やすことで、短い時間で多くの情報を同時に表示できます。



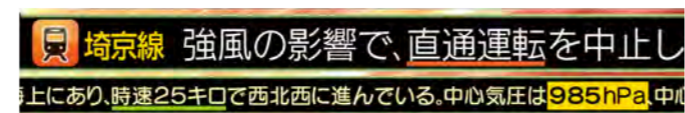
### 情報エリア追加

天気情報や簡易なニュースを表示できる情報エリアを追加しました。イメージを使用できるので広告などにもご利用いただけます。カットイン・スライドインの動き指定が可能です。



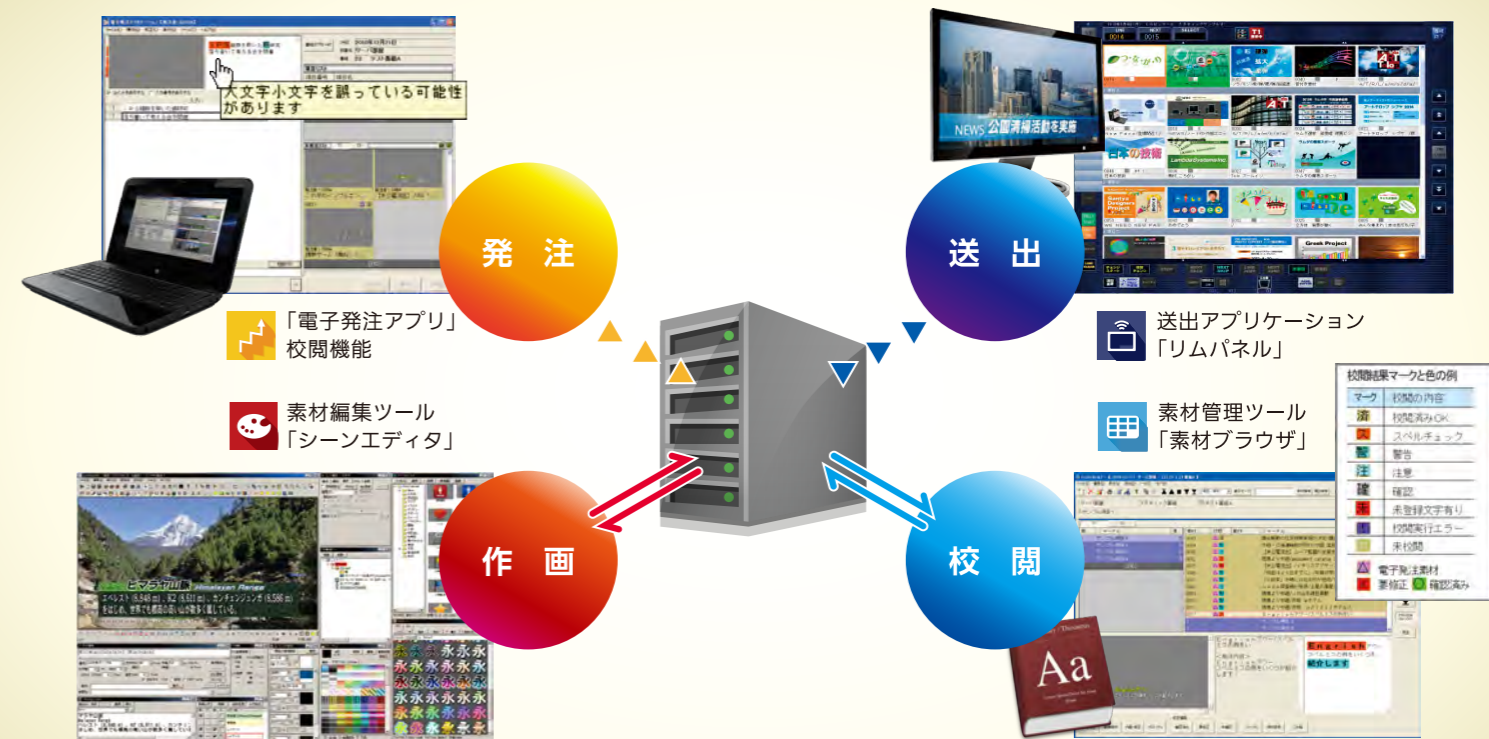
### 文字修飾により情報を強調

文字ごとの色指定、アンダーライン、ザブトン、指定語句に連動したイメージの挿入など、簡単な操作で情報を強調できます。



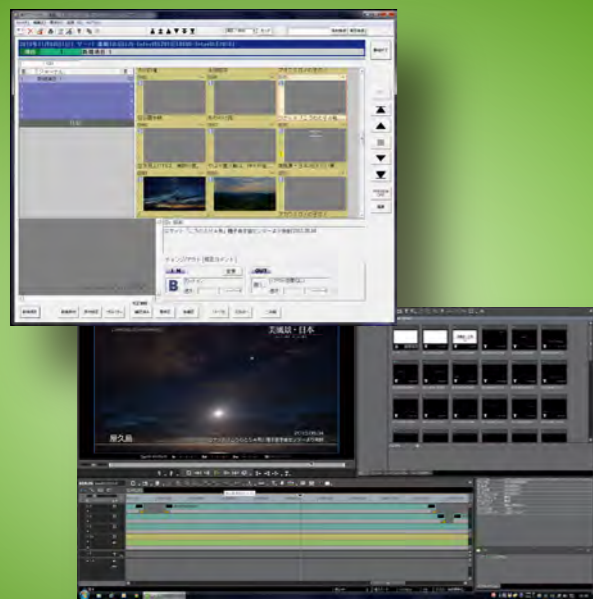
## 校閲結果と素材編集の連携で効率化

訂正候補のクリックで候補テキストのコピーができるなど、素材編集の正確さを高め、効率化を進めます。



# ノンリニア編集ソフト用 Neo・nプラグイン

制作現場のご要望にお応えし、各種ノンリニア編集ソフト用プラグインをご用意しました。各アプリケーションの特徴に合わせた機能を有しています。



## ノンリニア編集ソフト用Neo・nプラグイン EDIUSプラグイン

### Neo・nで作成したテロップを 簡単エクスポート

EDIUSへエクスポート後のテロップもNeo・nで再編集でき、作業の効率化とスピードアップをお約束します。加えて、EDIUSからタイムライン上の指定範囲をNeo・nへインポート。動画をNeo・n素材として使用できるので、さらに表現の幅を広げます。4Kにも対応し、高精細映像の編集をサポートします。

■「EDIUS」は、グラスバレー株式会社の登録商標です。

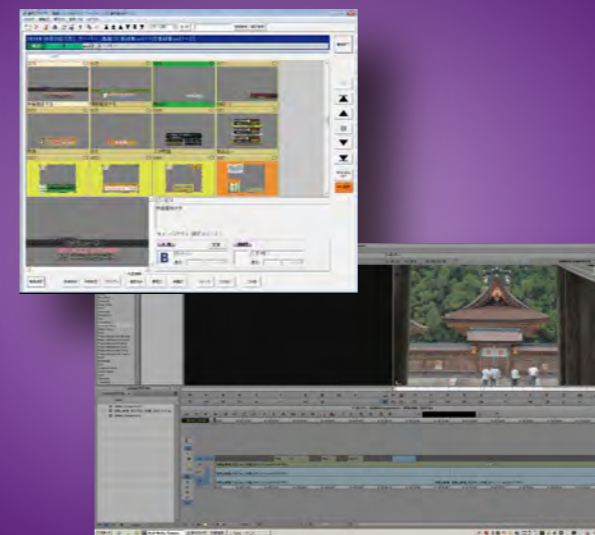
対応バージョン：EDIUS X(Ver 10.34) まで対応しております。



### タイムコードによる大量一括登録

タイムコードを利用して大量のテロップ素材を一括でエクスポートできるので、作業効率が上がります。また、ドラッグ&ドロップで簡単エクスポート。タイムライン上で直感的に操作ができます。

※タイムコード一括登録の場合は、別途レンダリングサーバが必要となります。



## ノンリニア編集ソフト用Neo・nプラグイン Media Composer® プラグイン

### Neo・nの表現を ノンリニア編集で活かす

Avid社のノンリニア編集システム Media Composer®用 Neo・nプラグインもご用意しております。多彩な文字修飾で、魅力的な映像制作が可能になります。制作現場を強力にバックアップするプラグインです。

■「Avid」[Media Composer® | Software]は、米国アビッドテクノロジー株式会社の登録商標です。

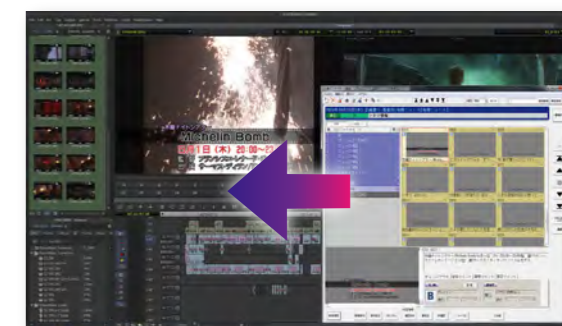
対応バージョン：Windows版 Media Composer 2023.8 まで対応しております。

### 高品質のテロップをMedia Composer®で

Neo・nのシーンエディタで作成したテロップを、動きもそのまま、エフェクトとしてMedia Composer®にエクスポートします。ロール尺はタイムライン上でクリップを操作して変更できるため、尺の変更の度にエクスポートし直す必要がありません。日本語特有の縦書きの文字やルビの入ったテロップ付けも簡単です。

素材管理ツールの素材ブラウザがタスクトレイに常駐しているので、いつでも呼び出して使うことができます。

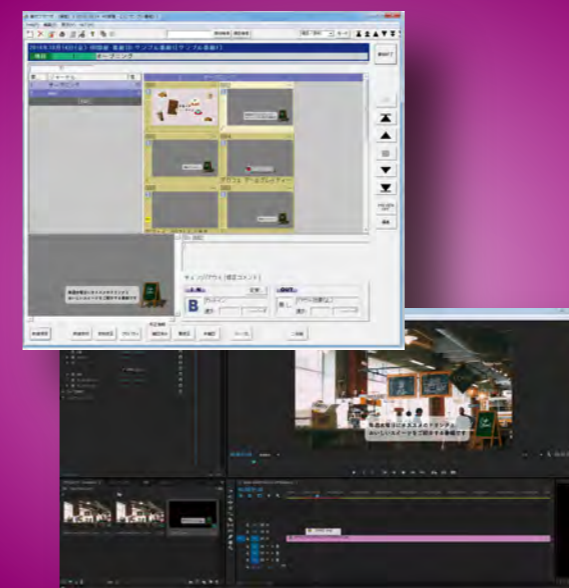
テロップの再編集も可能で、背景映像にあわせてすぐに編集ができます。



## ノンリニア編集ソフト用Neo・nプラグイン

## Adobe® Premiere® プラグイン Premiere Pro®対応版

Neo・nで作成したテロップが、ついにPremiere®でも使えるようになりました。ロールなどの動きのエフェクトもそのままPremiere®上へ持ち込め、ノンリニア編集を快適にします。さらに、Neo・nで作成したテロップにPremiere®上でエフェクトをかけることもでき、より凝った演出が可能になります。



■「Adobe」[Premiere Pro]はAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

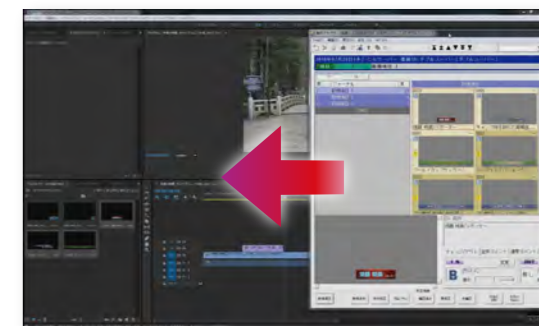
対応バージョン：Windows版 Premiere Pro CC 2023(Ver 23.6) まで対応しております。

### 簡単な操作でテロップを配置

あらかじめNeo・nでまとめて作成したテロップを、ドラッグ&ドロップの簡単操作で配置。難しい操作は全く必要ありません。

レンダリングサーバを使用しているため、Premiere®にインポートされたテロップ素材は、配置するとすぐにプレビューができます。もちろん再編集も可能で、変更は即座に反映されます。

動画編集中に、新規に必要なテロップを作成することもできます。



種目別スポーツCGシステム

# スポーツ・コーダ

## スポーツ中継を強力にサポートする 抜群の操作性

スポーツ・コーダシステム開発チームは、1988年以來、数多くのスポーツ中継の現場に直接立ち会い、中継のお手伝いをしてきました。今では、放送局、プロダクションなど、多くのユーザー様が利用しています。  
お客様の声をもとに開発を進めてきた成果をスポーツ中継の現場で実感してください。



多項目対応スポーツCGシステム

# 簡易スポーツ2

## 9種目が1つのパッケージに コンパクトな多項目対応システム

簡易スポーツ2は、野球・サッカーなどの対戦型競技を中心に9種目をパッケージ化。各競技特有のテロップもしっかりカバーして番組のグレードを高めます。  
電子テロップ送出機能や「サッカー」でのゴール選手登録機能をはじめとする様々な機能を備えました。洗練されたイメージデザインと使いやすさで、充実した運用が行えます。



## それぞれの競技に特化

スポーツでは必須操作である大会前の選手データ入力や対戦登録も、直観的に操作できるアプリケーション画面でスムーズに入力。  
緊張を強いられるOA時の得点入力も、人間工学に即した操作画面でサポートしています。  
大量のデータを扱うため、安全な送出ができるよう、スポーツ・コーダ専用キーボードもご用意しています。  
Neo・nのテロップ素材作成・編集ツールであるシーンエディタを使用すれば、グラフィカルな送出画面の作成も可能です。

〈対応競技〉 野球・サッカー・ラグビー・バスケットボール・バレーボール・マラソン・駅伝 など  
(各種目プロ・アマチュア運用に対応 / その他種目にも対応)



## 手軽に使える

煩雑となりがちなオペレートをシンプルな操作で簡単にできます。  
サッカーの小得点テロップには高精度のタイマーを表示。  
バレーボールなどではセットポイント、マッチポイントの表示も行えます。  
標準シーンや操作画面はこの他にも延長戦などの様々なケースにも対応しています。

〈対応競技〉  
野球・サッカー・ラグビー・テニス・バドミントン・バスケットボール  
バレーボール・ハンドボール・卓球



## 専用キーボードでさらに安全・確実な送出

安全で確実な送出ツールとして実績のある「SPORTS KEYBOARD 2」  
IP制御に対応し、全てのキーにLEDランプを搭載。  
軽量化を図り、快適な操作性を実現しました。  
また、ミニキーボードもラインナップ。  
サブキーボードとして得点の送出や野球のBSO操作などが行えます。



- 事前準備が簡単** 対戦する両チームの選手データをCSV形式で所定のフォルダに保存するだけの手軽さです。
- 送出が簡単** 厳選したテロップの送出とゲーム操作をファンクションキーに割り当て、確実に素早い送出をサポートします。
- イメージ送出も可能** Adobe®Photoshop®などで作成したアルファチャンネル付イメージを一覧して簡単に送出できます。

**機材レンタル及び放送支援(オペレーション・テロップ制作)承ります**  
スポーツ放送時のテロップ作成・送出を当社の経験豊富なスタッフがサポートします。  
オペレーショントレーニングもいたします。

労働者派遣事業許可：派 13-313940



競技場大型映像装置向け

# スポーツ得点表示システム

試合スコアからお知らせ表示まで  
大型映像装置向けシステムのスタンダード

スポーツ得点表示システムは、対戦型球技のスコア表示やお知らせといった情報をスタジアムなどの大型表示装置に表示させるシステムです。  
長年ラムダが培ってきたテレビ放送におけるスポーツ中継のノウハウを生かした操作性で、スポーツの現場で特に求められる「即時性」「正確性」に応えます。



競技場・体育館のご使用環境にあわせて、最適なパッケージをご提案

## 屋外競技場（陸上競技場・球技専用スタジアム）向けシステム



**サッカー**  
GOAL選手登録機能  
複数人の選手交代  
フォーメーション表示  
PK方式モード(ABAB/ABBA)  
イエローカード表示機能



**ラグビー**  
得点内訳(トライ/コンバージョンゴール/ペナルティゴールなど)の表示  
複数人の選手交代  
15人制/7人制



**アメフト**  
ダウン数(DOWN)/前進距離(TO GO)  
ボールの位置(BALL ON)の表示  
残りタイムアウト数の表示

## 屋内競技場（体育館）向けシステム

### 主な特徴

- 試合情報として必要な各種画面(得点・選手交代・選手名表示など)種目別に用意表示デザインを複数保持可能のため、プロからアマまで幅広く対応可能
- 背景画像の変更やスポンサーロゴ表示に対応
- 持ち込みイメージを簡易に表示可能(JPG/PNG/PSDなど)
- 試合前、ハーフタイム、試合終了後など項目別のテロップ表示が可能
- テロップ機能を標準装備
- 得点表示システム専用キーボードで表示操作可能\*
- カウントアップ・カウントダウンタイマー表示可能\*      \* オプション



### 使用用途に合わせた3つのモデル

	GRID	映像信号	画面スーパー	アニメーション再生 (フルHDストリーミング)
ハイエンドモデル LS600ssシリーズ	GRID-σ (グリッド・シグマ)	HD-SDI	○	○
スタンダードモデル LS500ssシリーズ	GRID-μ (グリッド・ミュー)	HD-SDI	○	—
ローエンドモデル LS200ssシリーズ	—	HDMI DVI	—	○



4Kや横長のリボンボードなど特殊サイズの大型表示装置への表示も対応します



**バレーボール**  
6人制/9人制  
複数人の選手交代



**バスケットボール**  
チームファウル/タイムアウト表示  
複数人の選手交代



**ハンドボール**  
7mスローコンテスト  
複数人の選手交代



**テニス**  
団体戦/個人戦  
シングルス/ダブルス



**バドミントン**  
団体戦/個人戦  
シングルス/ダブルス



**卓球**  
団体戦/個人戦  
シングルス/ダブルス



**柔道**  
団体戦(星取戦/選抜戦)  
個人戦



**バドミントン**  
団体戦/個人戦  
シングルス/ダブルス

その他種目  
(球技・武道・体操など)  
カスタマイズ対応可能です

### 数多くの納入実績

2012年の発売以来、全国各地の競技場や体育館に納入しております。  
その他、野球場などへの納入実績もございます。

球技専用スタジアム

サッカー、ラグビー  
アメフトなど

陸上競技場

体育館・多目的ホール

バスケット、バレー  
卓球など



### 野球場向けシステム

#### 専用ソフトウェア“eStadium”

各種成績(打率/本塁打/打点/防御率など)の表示可能  
外部制御装置(スピードガン/BSO/HEFc)との連携  
タッチパネルで得点操作が可能





シンプルな選挙速報システム

# 簡易選挙

## 現場のニーズに応え 選挙速報をサポート

シンプルで直感的なデータ入力と送出操作で、少人数による運用をサポートする選挙速報システムです。  
1つの操作画面で同時に4つまでの選挙に対応し、入力から送出までをこなします。PC1台での運用に最適なシステムです。主に、市区町村の首長選挙や議会議員選挙向けにご利用されています。



## 1つのアプリケーションで4つの選挙に対応

目的の選挙名をクリックで選択し、簡単でわかりやすい操作画面で選挙データの入力・送出を行います。開票率などの自動計算はもちろん、按分票にも対応しています。さらに、送出プランを利用して複数の選挙情報を統合して送出することもできます。

## シンプルな操作画面

少人数での運用を想定した、シンプルな操作で必要な機能を揃えた選挙速報システムです。1画面で最大4つの選挙に対応できます。  
(表示する選挙は4つ/2つで切り替え可能)  
複数の選挙が同日に行われる場合でも、1つの操作ウィンドウで開票データの入力から速報画面の送出までを行えます。開票率などの自動計算はもちろん、按分票にも対応。得票率のグラフ画面も自動で生成します。



## 充実の情報画面

候補者紹介から開票速報、得票率のグラフまで、選挙速報に必要な情報画面を用意しています。グラフの色は任意に指定可能です。加えて、送出画面編集にはNeo・nの素材編集ツールであるシーンエディタを使用でき、書体やサイズの調整、背景画像の変更などが行えます。



## 他システムとのデータ連携

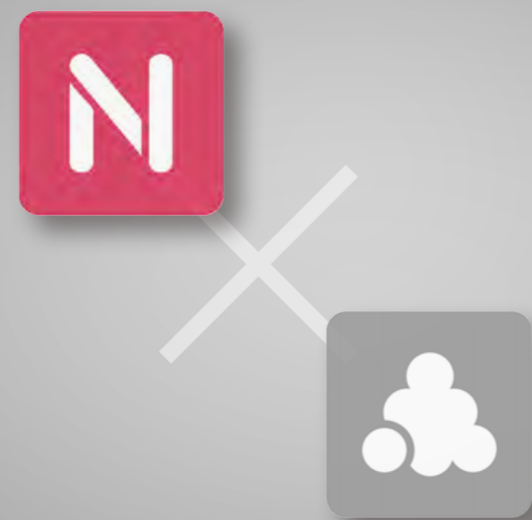
選挙データ (CSV形式) の読み込みと書き出し保存ができます。書き出したデータファイルはデータ放送やWebで利用可能です。

テロップの在り方を変える

# 仮想化ソリューション

## いつでも、どこからでも、なにからでも テロップ入力

ソフトウェア環境をプライベートクラウドやパブリッククラウド上に構築し共有化することで、Windows環境のみならず、Apple端末はもちろん、タブレット端末からの入力が可能に。これにより作業する端末を選ばず、いつでも、どこからでも、クライアントを通じてアクセスが可能となり、外部からの入力環境の幅を大きく広がります。



## Neo・n × Cloud

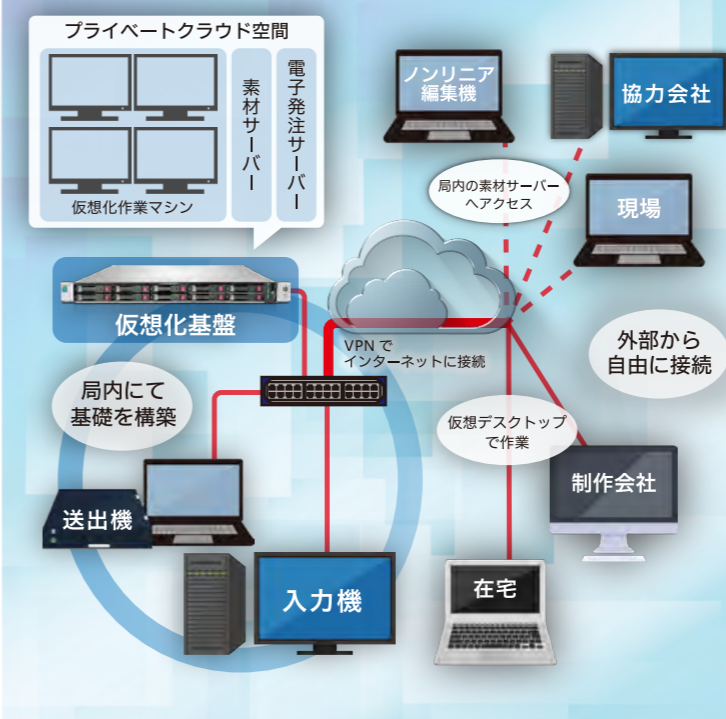
特許第 6900044 号

## 各種ハードウェアの制御も可能

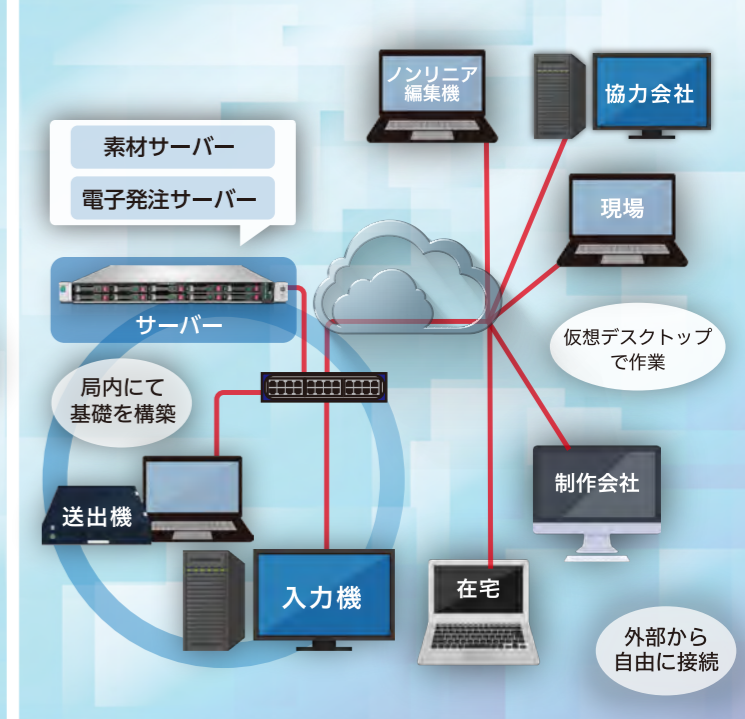
従来のクラウドシステムではソフトウェアのみ制御可能でしたが、4K テロップシステム「GRID-ZERO」をはじめコンパクトさが好評の「GRIDBOX」など各種ハードウェアの制御も可能になりました。



## プライベートクラウド構築例



## パブリッククラウド構築例





## L-UNA

Lambda Universal Network Account-Service

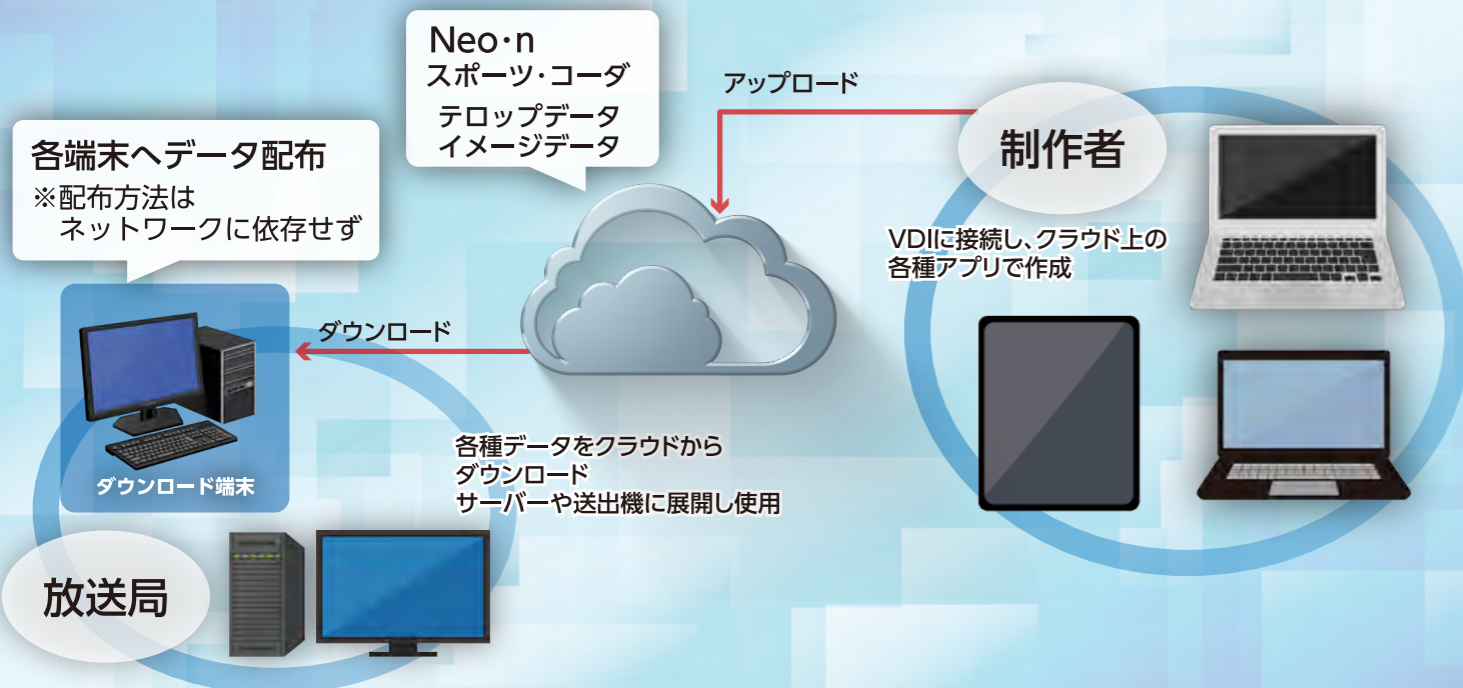
使用したいときに使用したい分だけ利用できるサービス「L-UNA」  
クラウドサービスのベンダーを問わずに環境を構築できます。



いつでも、どこでも、使用したい時に使用したい分だけ利用可能

ポストプロダクション向けにAWS\* などを利用した  
サブスクリプション方式のサービスもご用意しています

### 構築例



テロップシステムのサブスクリプション



## L-UNA

Lambda Universal Network Account-Service

使用したいときに使用したい分だけ利用できるサービス「L-UNA」  
クラウドサービスのベンダーを問わずに環境を構築できます。

レンタルをご検討される場合

<h3>L-UNA1</h3> <p>クラウドテロッパー</p>	<p>どこでもシーンエディタ</p>
<h3>L-UNA2</h3> <p>認証サーバーサービス</p>	<p>楽々ネット認証</p>
<h3>L-UNA3</h3> <p>テロップ自動作画</p> <p>特許第 6707621 号 特許第 6760667 号</p>	<p>あれ?これで良くない?</p>
<h3>L-UNA4</h3> <p>汎用画像ファイル登録</p>	<p>イメージはポン出し</p>
<h3>L-UNA5</h3> <p>リモートプロダクション</p>	<p>楽々ネット送出</p>

今後、ますますサービスを拡充します



\*Amazon Web Services, "Powered by Amazon Web Services" ロゴ、および当カタログ で使用されるその他の AWS 商標は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

愛され続けるフレームバッファ

## GRID シリーズ

他メーカーの追従を許さぬ  
開発力とサポート体制

GRID 本体や送リモコンなどのハードウェア製作から、それを駆使するファームウェア、さらにはアプリケーション・ソフトウェアまで全て自社で開発・設計しています。加えて、オプションボードによる機能拡張もサポートしています。これにより、長期にわたっての安定供給及び保守・メンテナンスが可能で、多くのお客様に信頼を得ています。



### GRID シリーズ機能比較

	最上位モデル <b>GRID-VEGA</b> グリッド・ベガ	標準モデル <b>GRID-σ</b> グリッド・シグマ	廉価版モデル <b>GRID-μ</b> グリッド・ミュー	4K/ HD 切換え可能なモデル <b>GRID-ZERO</b> グリッド・ゼロ
外部映像ミキシング	●	●	●	●
静止画キャプチャ	●	●	●	●
LAM アニメ	●	●	●	●
ストリーミングアニメ	●	●	●	● (4K ネイティブアニメ可)
3D 送出	●	—	—	●
ビデオユニット	●	—	—	—
エンベデッドオーディオ	●	●	●	●

## GRID-VEGA

グリッド・ベガ

最上位モデル「GRID-VEGA」の機能をご紹介します

- エンベデッドオーディオに対応
- 同一プレーンの重なりに対応
- NEXT を 2 系統表示可能
- 高速な静止画像キャプチャが可能
- フルフレーム長尺アニメに対応
- 3D 入力+外部映像入力の同時合成に対応
- 外部映像入力の拡大／縮小
- クロマキー合成に対応
- 6 系統の演算プロセッサと高速な DDR3-SDRAM でより複雑な素材に対応



### GRID-VEGA (フレームバッファ) 仕様

制御 CPU	MPC8536 : クロック周波数 コア 1500MHz 内部 500MHz メモリ 600MHz CPU ワークメモリ : DDR3-SDRAM 512Mbyte
ビデオメモリ	DDR3-SDRAM 128Mbyte×4 面
ワークメモリ	DDR3-SDRAM 2Gbyte
画面合成	4 面のフレーム・メモリ、HD フルサイズアニメーション、3D 入力、LINE 入力の計 7 画面を合成可能
スクロール	1ドットの1/256単位で、垂直、水平スクロールが可能
画像伸張	PC から転送した JPEG 圧縮データ (HD 画角) をリアルタイムで伸張可能
オーディオ	エンベデッドオーディオ対応 SDI-OUT : LINE VIDEO の FILL 出力のみ対応、最大 6ch SDI-IN : LINE2-VIDEO のみ対応、最大 6ch PC のオーディオデータと SDI-IN のオーディオミキシングが可能 オートゲインコントロール (AGC) 対応 ※オーディオ入力を合成出力する場合、出力位相調整に関係なく 1 フレームの遅延で出力

### 映像出力仕様

HDTV 出力信号	HD-SDI : BTA S-004B, SMPTE ST292-1:2012 に準拠 SMPTE ST274:2008 に準拠 fv:59.94Hz LINE VIDEO : BNC×1 LINE KEY : BNC×1 NEXT VIDEO : BNC×1 SELECT OUT : BNC×5 ※SELECT 出力は以下の信号から選択可能です。 LINE VIDEO / LINE KEY / NEXT1 VIDEO / NEXT1 KEY / NEXT2 VIDEO / NEXT2 KEY
調整機能	映像信号クロマレベル変調モード 75% / 100% の切替 ガンマ変換の ON / OFF 位相微調整 (±1H の範囲で 1pixel ステップ) ※映像ソース毎の調整 位相疎調整 (±563H の範囲で 1H ステップ) ※全出力同時変化

### 映像入力仕様

映像入力	HD-SDI : BTA S-004B, SMPTE ST292-1:2012 に準拠 SMPTE ST274:2008 に準拠 SD-SDI : SDI(270Mb/s) SMPTE 259M-C/ITU-R BT.601 準拠 LINE1-VIDEO 入力 : BNC×1(3D 専用) LINE1-KEY 入力 : BNC×1(3D 専用) LINE2-VIDEO 入力 : BNC×1(ライン入力) LINE2-KEY 入力 : BNC×1(ライン入力) ※本機と同じリファレンスに対して GENLOCK した信号である必要があります。 また、入力映像は合成出力時に 1 フレームの遅延が発生します。
------	--

### 電源・環境

最大消費電力	70W max. (3.3V PCIe Edge:3W / 12V PCIe Edge:6W / 補助電源 :60W)
動作電圧	DC3.3V±5%、DC12V±10%
使用温度	5℃～40℃(連続運転)
使用湿度	10%～80%(連続運転、結露無きこと)
外形寸法	312(W)×106.65(H)×32.2(D)mm ただし、ブラケット、コネクタ等の突起物は除く
重量	500g max. (ボードのみ)

### 対応バス

PCI Express	PCI base specification Rev1.1 準拠 インタフェース : PCI Express×4 専用 (ただし連続した 2 スロット占有) PCIe バスの電源と補助電源コネクタが必要
-------------	---



小型になった新しい GRID

## GRID-σ・μ / GRIDBOX

コンパクトになって  
ますます広がる用途

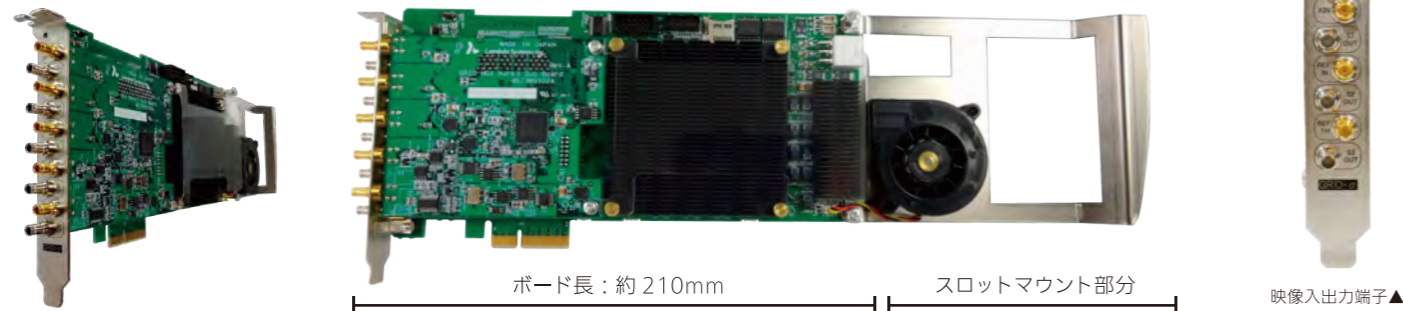
場所を選ばず扱いやすいテロップシステムへのニーズがますます高まっています。それに伴い、当社では GRID の小型化を進めてきました。

また、様々なニーズに応えるため、新しい GRID は 2 タイプをご用意しました。(GRID-σ: シグマ、GRID-μ: ミュー) 高機能と小型化を両立した新しい GRID です。

## GRID-σ グリッド・シグマ

### 小さいボードに機能を凝縮

GRID-HEXA と同等の性能を持ちながら、歴代の GRID の中で最も小さいサイズを実現しました。より小型な PC にも搭載が可能です。接続端子を交互に配置することで、2 スロット占有していたところを 1 スロットに凝縮しました。今まで以上に、PC のスロットを有効活用できます。また、エンベデッドオーディオにも対応し、より自由な使用方法をご提供しています。



## GRIDBOX グリッドボックス

### Ethernet 接続で利便性が向上

新製品の GRID-σ と、送出制御用のエンベデッド PC を 1U ハーフサイズに搭載した、新しいテロップシステムが誕生しました。

Ethernet 接続で、今まで以上に柔軟な機器構成が可能になります。ラックマウントはもちろん、中継での使用等、様々な現場のカタチに対応します。



### GRID-σ・μ(フレームバッファ)仕様

制御 CPU	ARM Cortex-A9 MPCore Dual クロック周波数：コア 667MHz メモリ 1066Mbps CPU ワークメモリ：DDR3-SDRAM 1Gbyte	
フレーム・メモリ	Line VRAM (V1/V2)	2048×2048×RGBK (各 1 プレーン) 256Mbyte (128M × 16bit DDR3-SDRAM×1 ケ)
	Next VRAM (V1/V2)	2048×2048×RGBK (各 1 プレーン) 256Mbyte (128M×16bit DDR3-SDRAM×1 ケ)
	MAT (Line/Next)	2048×2048×8bit (各 1 プレーン) 256Mbyte (128M×16bit DDR3-SDRAM×1 ケ)
	DIMM (相当)	512Mbyte (ワーキングプレーン) (512M×8bit DDR3-SDRAM×1個)
	JPEG / SDIIN / ROLL	512Mbyte (128M×16bit DDR3-SDRAM×2個)
画面合成	VRAM1(JPEG)、VRAM2、MAT、SDI IN(SROLL*) の計4プレーンの画面合成が可能	
スクロール	任意単位で垂直(ライン単位)、水平(ドット/256単位)のスクロールが可能	
画像伸張	PC から転送した JPEG 圧縮データ (HD 画角) をリアルタイムで伸張可能 ※GRID-σのみ対応	
オーディオ	エンベデッドオーディオ対応 SDI-OUT：LINE VIDEO の FILL 出力のみ対応、最大 6ch SDI-IN：VIDEO IN の FILL 入力のみ対応、最大 6ch PC のオーディオデータと SDI-IN のオーディオミキシングが可能 オートゲインコントロール (AGC) 対応 ※オーディオ入力を合成出力する場合、出力位相調整に関係なく 1 フレームの遅延で出力	

\*1 SDI IN プレーンとスムーズスクロールプレーンの切り替えになります。

### 映像出力仕様

HDTV 出力信号	HD-SDI：BTA S-004B, SMPTE ST292-1:2012 に準拠 SMPTE ST274:2008 に準拠 fv:59.94Hz LINE VIDEO：BNC×1 LINE KEY：BNC×1 NEXT VIDEO：BNC×1 SELECT OUT：BNC×3 ※SELECT 出力は以下の信号から選択可能です。 LINE VIDEO / LINE KEY / NEXT VIDEO / NEXT KEY
調整機能	映像信号クロマレベル変調モード 75% / 100% の切替 ガンマ変換の ON / OFF 位相微調整 (±1H の範囲で 1pixel ステップ) ※映像ソース毎の調整 位相疎調整 (±563H の範囲で 1H ステップ) ※全出力同時変化

### 映像入力仕様

映像入力	HD-SDI：BTA S-004B, SMPTE ST292-1:2012 に準拠 SMPTE ST274:2008 に準拠 VIDEO入力：BNC×1 KEY 入力：BNC×1 ※本機と同じリファレンスに対して GENLOCK した信号である必要があります。 また、入力映像は合成出力時に 1 フレームの遅延が発生します。
------	---

### GRIDBOX 仕様

プロセッサ	Celeron Processor J1900 ※2.0GHz
主記憶 RAM	DDR3 メモリ 容量：8Gbyte
記憶装置	SSD 容量：200Gbyte
インターフェース	Display：VGA×1ch Ethernet：10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T×1ch USB：USB2.0×3ch RS-232C：×1ch PIO：デジタル入出力(絶縁)×16bit
筐体サイズ	44mm(高さ)×215mm(幅)×330mm(奥行き)：1U ハーフサイズ
重量	3.2kg
消費電力	AC100V：47W
動作環境	温度：0~40℃ 湿度：20~80% ただし結露なきこと。
保存環境	温度：-20~60℃ 湿度：10~90% ただし結露なきこと。

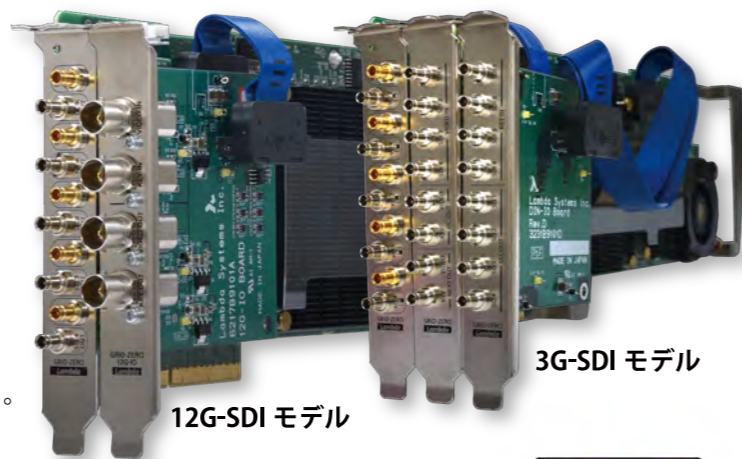
※本仕様は予告なく変更する場合があります。

高精細映像の世界を演出する

# 4K テロップシステム

## Neo・nとGRID-ZEROで美しい4K テロップを実現

4Kのために誕生したモデル、GRID-ZERO（グリッド・ゼロ）。HD動作モードと4K動作モードの切り替え機能、HDダウンコンバート機能も備えたパワフルなシステムです。HDR及びBT.2020規格に対応。高精細・広色域・ハイダイナミックレンジ化が進む次世代の放送を見据えたシステム構築をご提案します。3G-SDIモデルに加え、12G-SDIモデルもご用意しました。



### HDR/ 広色域に対応

HDR、BT.2020色域の素材作成と送込に対応。送込時に必要な色域・階調変換を自動的に実行します。素材をそのままに送込時白レベルの動的な管理が可能。SONY SR Live for HDRに対応。白レベルを維持してHLGとの相互運用が可能。HD素材を4K/HDR送込しても文字は4K品質で描画。いずれの4K送込時も白レベルを維持したD/C HD信号を出力。



### HD素材をそのまま活用・HDR素材への移行も簡単

Neo・nの素材編集ツール・シーンエディタがHDR素材の制作に対応。SDR素材からHDR素材への移行、素材中のSDR色からHDR色への移行も容易です。HD用素材そのままでも4K画質で送込できます。文字や図形は正規に4K空間上でレンダリングするので、アップコンバートのような劣化はありません。\*1 作画は慣れ親しんだHD画角のシーンエディタで行えます。

作成した4Kテロップはイメージファイル出力が可能です。加えて、ユニットの動きを含む素材を、キー付連番ファイルに出力できます。これらのファイル出力機能が、4Kの後編集をスムーズにします。

\*1 HD素材のイメージ、動画は拡大表示されます。



### GRID-ZERO 3G 映像出力仕様

UHDTV 出力信号	3G-SDI : SMPTE ST 424/425 LevelA&LevelB-DL 準拠 BT.2020 準拠 (fv:59.94Hz) 4K(3840x2160) 映像出力 : BNC×4(3G-SDI×4) 4K(3840x2160) KEY 出力 : BNC×4(3G-SDI×4) HDR 出力 (HLG、Slog-3) 対応  ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。
REF 信号	Analog3 値 SYNC : 0.6Vp-p 75Ω (BTA S-001B、SMPTE ST 274、fv : 59.94Hz) BB : 0.429Vp-p/75ΩREF 入力 : BNC×1 REF 出力 : BNC×1 (電源 OFF 時にもスルー出力)  ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。
映像入力	3G-SDI : SMPTE ST 424/425 LevelA&LevelB-DL 準拠 BT.2020 準拠 (fv:59.94Hz) 4K(3840x2160) 映像入力 : BNC×4(3G-SDI×4) 4K(3840x2160) KEY 入力 : BNC×4(3G-SDI×4)  ※本機と同じリファレンスに対して GENLOCK した信号であること。また、入力映像は合成出力時に 1 フレームの遅延が発生します。 ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。
HDTV 出力信号	HD-SDI : SMPTE ST 292/ 274 準拠 (fv:59.94Hz) LINE VIDEO(ダウンコンバージョン) : BNC×1 LINE KEY(ダウンコンバージョン) : BNC×1 NEXT VIDEO : BNC×1 NEXT KEY : BNC×1  ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。 ※ダウンコンバート出力は BT.2020 色域の信号に対して BT.709 色域に変換して出力します。 ※ダウンコンバート出力は HDR 信号に対して SDR 信号に変換して出力します。

### GRID-ZERO 12G 映像出力仕様

UHDTV 出力信号	12G-SDI : SMPTE ST 2082-1、ITU-R BT.2077-2(PART3,Type1) BT.2020 準拠 (fv:59.94Hz) 4K(3840x2160) 映像出力 : BNC×1(12G-SDI×1) 4K(3840x2160) KEY 出力 : BNC×1(12G-SDI×1) HDR 出力 (HLG、Slog-3) 対応
REF 信号	Analog3 値 SYNC : 0.6Vp-p 75Ω (BTA S-001B、SMPTE ST 274、fv : 59.94Hz) BB : 0.429Vp-p/75ΩREF 入力 : BNC×1 REF 出力 : BNC×1 (電源 OFF 時にもスルー出力)  ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。
映像入力	12G-SDI : SMPTE ST 2082-1、ITU-R BT.2077-2(PART3,Type1) BT.2020 準拠 (fv:59.94Hz) 4K(3840x2160) 映像入力 : BNC×1(12G-SDI×1) 4K(3840x2160) KEY 入力 : BNC×1(12G-SDI×1)  ※本機と同じリファレンスに対して GENLOCK した信号であること。また、入力映像は合成出力時に 1 フレームの遅延が発生します。
HDTV 出力信号	HD-SDI : SMPTE ST 292/ 274 準拠 (fv:59.94Hz) LINE VIDEO(ダウンコンバージョン) : BNC×1 LINE KEY(ダウンコンバージョン) : BNC×1 NEXT VIDEO : BNC×1 NEXT KEY : BNC×1  ※基板そのものは DIN 形式となっており、各コネクタ毎に DIN-BNC の変換ケーブルが付属されています。 ※ダウンコンバート出力は BT.2020 色域の信号に対して BT.709 色域に変換して出力します。 ※ダウンコンバート出力は HDR 信号に対して SDR 信号に変換して出力します。

\*本仕様は予告なく変更する場合があります。

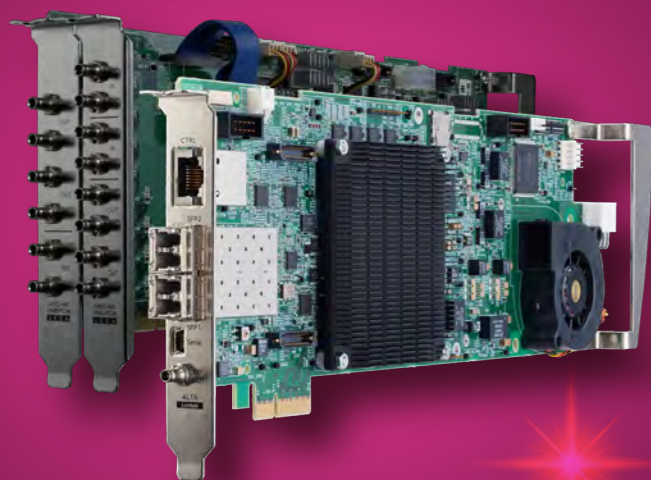
IPオプションボード

## ALTA

従来の GRID の機能は  
そのまま IP 化

ALTA は HD-SDI 信号と IP 伝送の相互変換をするボードです。SMPTE ST 2110 に準拠し、高精度な同期を維持しながら、映像と音声を 10Gbit Ether のネットワーク上で通信します。

フレームバッファ GRID 同様、自社生産によるトータルサポート体制のもと、お客様の求める安定・高品質なシステムを実現します。

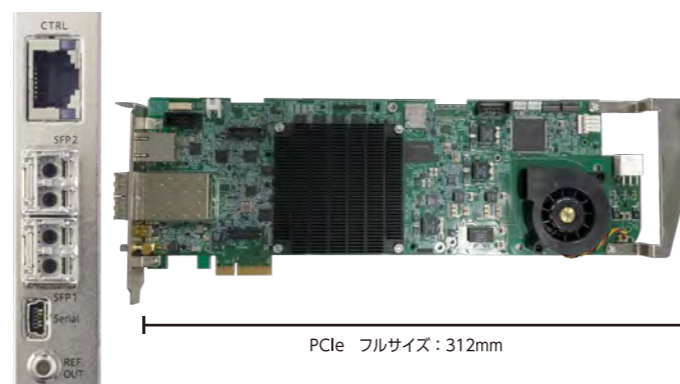


GRID + ALTA

## ALTA アルタ

## 「ALTA」のハードウェア概要

- PCIe フルサイズ 1スロット占有
- 6ピン補助電源コネクタ 1個使用
- SFP+(10GbE) 2個搭載 (ストリーム用、ベンダーロックなし)
- HD(1080i) で最大 6 系統の入出力が可能な帯域
- RJ45 (10/100MbE) 1個搭載 (制御)
- DIN コネクタ 1個搭載 (PTP 同期の B.B 出力)



## 【構成 1】 GRID-σ / μ + ALTA (外部ケーブル接続)

- ・最大4ストリームの IP 出力が可能
- ・最大2ストリームの IP 入力が可能
- ・IP と合計して最大6ストリームまでの SDI 出力が可能
- ・PTP と同期した BB 信号の出力が可能
- ・3スロット占有



## 【構成 2】 GRID-VEGA+ ALTA (内部ケーブル接続)

- ・最大6ストリームの IP 出力が可能
- ・最大4ストリームの IP 入力が可能
- ・IP と同時出力で最大6ストリームまでの SDI 出力が可能
- ・2ストリーム分以外は PC 内部のオプションケーブルで接続
- ・PTP と同期した BB 信号の出力が可能
- ・3スロット占有



ALTA is ideal for handling video signals in IP-based live production workflows.  
The board that converts between HD-SDI signals and IP transmission.

## ALTA Board 仕様

制御 CPU	ARM® Cortex®-A9 CPU ワークメモリ : DDR4-SDRAM 12Gbit
ワークメモリ	DDR4-SDRAM 4Gbit×5
イーサネット	10GBASE-R SFP+ × 2ch 1000BASE-T × 1ch
その他インターフェース	USB コネクタ (miniB) ×1 ※CPU 制御 高速信号コネクタ ×2 ※SDI 信号 I/F PCIe (Gen2×4) ※PC I/F (unused)

## SDI 信号仕様

ビデオフォーマット	HD-SDI (1920×1080i) ※Y:Cb:Cr = 4:2:2@20bpp Frame Rate = 59.94Hz
ビデオ入出力	入力 6ch / 出力 6ch ※専用コネクタ
SMPTE 対応規格	SMPTE ST 292-1:2012 準拠 SMPTE ST 274:2008 準拠
同期出力	NTSC 525i(59.94Hz) ※B.B 信号

## イーサネット仕様

ストリーム I/F for SMPTE	10GBASE-R SFP+ × 2ch ※SFP モジュールは付属していません
対応SMPTEプロファイル	SMPTE ST 2110-10/-20/-21/-30/-40 ※映像、音声に対応 SMPTE ST 2022-7 ※冗長化対応 SMPTE ST 2059-1/-2 ※PTP 同期
対応通信プロトコル	IGMP Version2, Version3, ICMP
コントロールインターフェース	1000BASE-T
NMOS対応規格	IS-04, IS-05

## 電源・環境

最大消費電力	30W max.
動作電圧	DC12V±10%
使用温度	温度 : 0°C ~ 40°C (連続運転)
使用湿度	10% ~ 80% (結露無きこと)
外形寸法	312(W)×106.65(H)×32.2(D)mm ただし、ブラケット、コネクタ等の突起物は除きます
重量	300g max. (ボードのみ)

※本仕様は予告なく変更する場合があります。



リアルタイムキャプチャーボード 特許第 6885640 号

# Capros 4000

HD 動画 4K 静止画を  
最高品質でキャプチャー

Capros (キャプロス) 4000 は、4K 静止画、HD 動画をキャプチャします。ビデオ/キー入力を持ちエンベデッドオーディオも取り込み可能です。新たに開発した汎用のプラットフォーム基板に再構築した FPGA を搭載、SDI を最大 8 本まで入出力可能としました。12G-SDI にも対応しており、入出力を動的にスイッチすることや HD、4K などの使い分けにも対応できます。



## Capros4000 の特長

- HD-SDI (HD) の動画取り込みに対応
- 12G-SDI(4K) の静止画取り込みに対応
- 動画取り込みと同時にエンベデッドオーディオも取り込みが可能
- FILL/KEY の同時取り込みが可能
- 映像入力のスルー出力が可能

### 仕様

インターフェイス	PCI Express Gen3x4、1 スロット占有 補助電源コネクタ 6pinx1 使用
入力端子	SDI-IN : HDBNCx2(FILL-IN/KEY-IN)
出力端子	SDI-OUT : HDBNCx2(FILL-TH/KEY-TH)
静止画バッファ枚数	4 枚
オーディオ	2ch (ステレオ) x16bit



ビデオミキサーボード 特許第 6885640 号

# BLEND A PRO

4K、HD に対応したミキサーボード  
2 系統の入力映像を合成して出力

BLEND A Pro (ブレンド プロ) は、4K、HD 映像に対応したビデオミキサーボードです。2 系統の入力映像を合成し出力します。専用アプリにて合成出力の制御が可能です。エンベデッドオーディオのミキシングにも対応しています。Capros4000 同様、汎用のプラットフォーム基板なので GRID-BOX 筐体に搭載も可能です。



## BLEND A PRO の特長

- 2 系統の VIDEO と KEY 入力映像をミキシングして出力
- エンベデッドオーディオのミキシングにも対応 (VIDEO 側のみ)
- HD-SDI / 12G-SDI に対応
- 2 本のセレクト出力にミキシング映像やスルー映像を出力可能

### 仕様

インターフェイス	PCI Express Gen3x4、1 スロット占有 補助電源コネクタ 6pinx1 使用
入力端子	SDI-IN : HDBNCx4 (FILL-IN1/KEY-IN1/FILL-IN2/KEY-IN2)
出力端子	SDI-OUT: HDBNCx4 (FILL-MIX/KEY-MIX/FILL-TH/KEY-TH)
オーディオ	2ch (ステレオ) x24bit

### 映像出力仕様 (Capros4000、BLEND A PRO 共通)

SDI 入力 (FILL-IN/KEY-IN)	HD-SDI	BTA S-004B、SMPTE292-1(1080i) に準拠
	12G-SDI	SMPTE ST 2082-1、ITU-R BT.2077-2(Part3,Type1) に準拠
SDI 出力 (FILL-OUT/KEY-OUT)	HD-SDI	BTA S-004B、SMPTE292-1(1080i) に準拠
	12G-SDI	SMPTE ST 2082-1、ITU-R BT.2077-2(Part3,Type1) に準拠

\* 基板そのものは HDBNC 形式になっており、各コネクタ毎に HDBNC-BNC 変換ケーブルが付属されています。 \* 本仕様は予告なく変更する場合があります。



# ハードウェア製品ラインアップ

Hardware product lines

ご予算、用途により選べるハードウェア



## GRID-VEGA

マルチスーパーやフルアニメ、3D、マルチプレーンを実現する最上位モデル

GRID



## GRID-σ

高性能でより小型化した、標準モデル

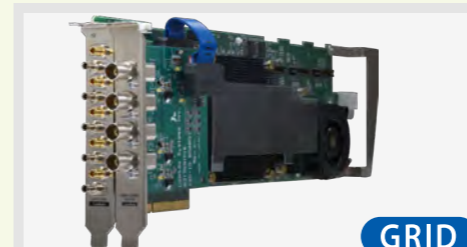
GRID



## GRID-μ

基本性能はばっちり、廉価版モデル

GRID



## GRID-ZERO (12G)

4K/HDモードの切替え、ダウンコンバート機能も備えた4K対応モデル

GRID



## GRID-ZERO (3G)

3G-SDIの入出力に対応した4Kモデル

GRID



## GRIDBOX

GRID-σ/μと制御用OSを1Uハーフサイズの筐体に収めたテロップシステム

GRID



## ALTA

GRIDの機能はそのままHD-SDI信号とIP伝送の相互変換をするIPオプションボード

周辺機器



## Capros4000

4K静止画、HD動画のキャプチャボード Fill/Key入力、エンベデッドオーディオに対応

周辺機器



## BLEND A PRO

4K、HD映像に対応したミキサーボード 2系統の入力映像を合成して出力

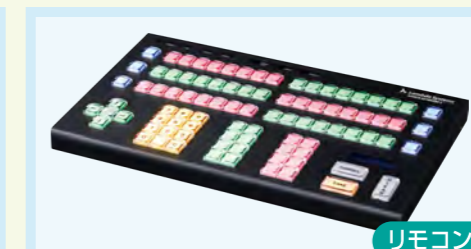
周辺機器



## 送リモコン

テロップ送出アプリケーションで使用できる 4つボタンリモコン

リモコン



## SPORTS KEYBOARD 2

従来製品より軽量かつコンパクトに LEDボタンで的確なオペレートをサポート

リモコン



## SPORTS KEYBOARD USB

スポーツ・コーダと簡易スポーツ専用の 送出用キーボード ※Techno Veins社製を使用

リモコン

特殊リモコンや送出卓の設計・製造も承ります。



# ソフトウェア・ネットワーク製品ラインアップ

Software / Network product lines

テロップのための充実なソフトウェア



**Neo·n**  
当社の基幹テロップシステムパッケージ  
テロップ作成から管理・送ら出までトータルサポート

**e-Telop5**  
装飾機能を強化したL字テロップシステム  
必要な情報を、より分かりやすく表示

**電子発注・校閲**  
テロップの発注から作成、校閲、送ら出までの  
作業環境を一括でご提供

**EDIUSプラグイン**  
Grass Valley EDIUS上でNeo·nのテロップ  
が使用できるプラグインソフト

**Media Composerプラグイン**  
Avid Media Composer®上でNeo·nのテロップ  
が使用できるプラグインソフト

**Premiere Proプラグイン**  
Adobe® Premiere Pro上でNeo·nのテロップ  
が使用できるプラグインソフト

**スポーツ・コーダ**  
スポーツに特化したテロップを作成  
競技特有のデータを扱え、中継を強力にサポート

**簡易スポーツ2**  
9種の競技を1パッケージにしたテロップシステム  
簡単操作で、スポーツ特有の画面を送ら出可能

**競技場大型表示スポーツ得点システム**  
試合スコアからお知らせ表示まで  
大型映像装置向けシステムのスタンダード

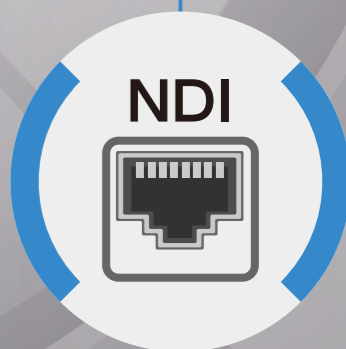
**簡易選挙**  
小・中規模選挙に対応したアプリケーション  
簡単な操作で選挙速報をサポート

**仮想化ソリューション**  
ソフトウェア環境をクラウド上に構築、共有化  
することで、タブレット端末からの入力が可能に

**L-UNA**  
使用したいときに使用したい分だけ利用できる  
ユニバーサルネットワークアカウントサービス

**SDI** **HDMI** **HTML** **NDI**

さまざまな描画方法から選べる



ラムダシステムズは、お客様のソリューションに最適な製品ラインアップをご提供しています。